稲沢市 西部版

洪水ハザードマップ

緊急時の連絡先を記入しておきましょう。

お名前（家族、学校・職場など）	電話番号	お名前（家族、学校・職場など）	電話番号

©稲沢市　いなッピー

稲沢市役所　土木課・危機管理課
TEL.0587-32-1111

令和5年4月修正

「我が家の防災情報」を記入しよう！

大雨等による洪水氾濫によって、皆さんが避難しなければならない時に慌てることなく行動できるように、事前に「いつ」「何を」しなければならないのかを、この用紙に記入し「我が家の防災情報」をつくって再確認しておきましょう。

ステップ1　我が家に起こりうる災害のリスクを確認してください。
裏面と右下の図で確認してください。

ステップ2　避難所の位置を確認してください。

我が家の浸水の深さ　（裏地図面の着色から該当する欄に○を付ける）

	0.5m未満	0.5m～3.0m	3.0m～5.0m	5.0m～10.0m未満
裏面図では→				
右下図では→				

我が家の近くにある危険箇所（家の近隣の危険箇所に○を付ける）（その他は思いついた事を記入）

	家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）	家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）	その他
裏面図では→			
右下図では→			

近隣の避難所　（記入して再確認してください）

避難所名	連絡先	注意すること

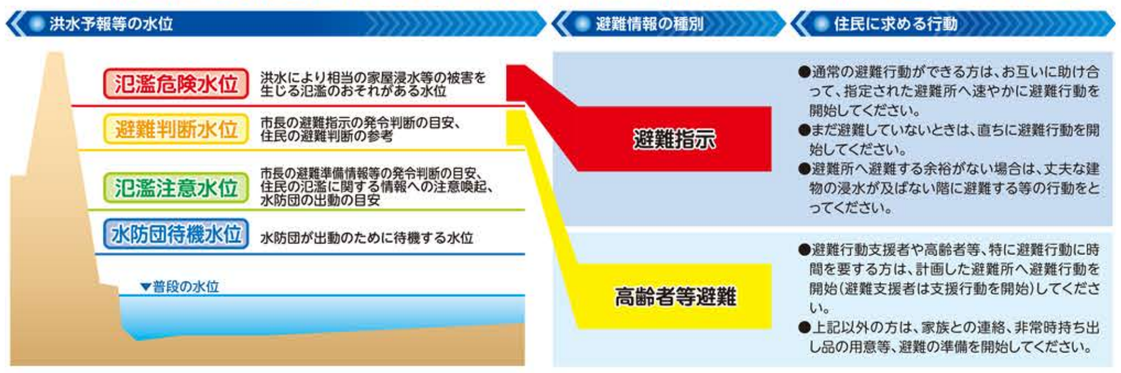
近隣の水位観測所　（記入して再確認してください）

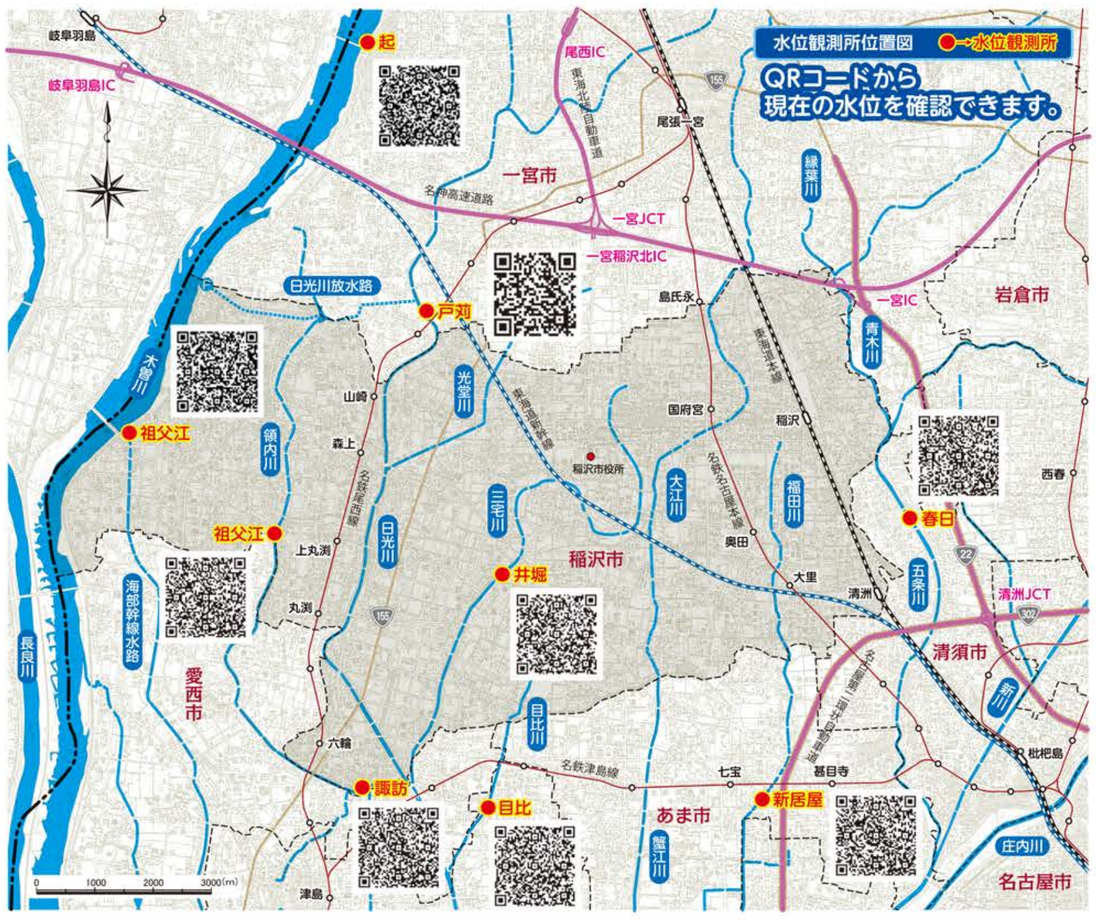
	河川名	観測所名	気を付けておくこと
最も近い観測所			
木曽川の観測所	木曽川	起水位観測所 祖父江水位観測所	

洪水予報等の水位と洪水時の避難情報

災害の危険が迫って人的被害が発生するおそれが高まったときに、市はその緊急度に応じて避難情報を発令します。避難行動が必要な地域を決めて発令しますので、皆さんは、それぞれの情報に適した避難行動をとる必要があります。
災害によっては、市からの情報を待つのではなく、自ら情報を収集し、身の危険を感じた場合は速やかに避難行動をとりましょう。なお、立ち退き避難することでかえって命に危険が及ぶような状況※では、屋内の安全な場所などへ移動（屋内安全確保）した方が安全な場合があります。

※命に危険が及ぶような状況とは…　▶夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所がわかりにくい　▶ひざ上まで浸水している　▶浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い　など





上記代表サイト

愛知県 川の防災情報
ホームページサイト https://www.kasen-aichi.jp/
愛知県川の防災情報 スマートフォンサイト https://www.kasen-aichi.jp/sp/
愛知県川の防災情報 携帯電話サイト https://www.kasen-aichi.jp/fp/

木曽川上流河川事務所
ホームページサイト https://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/

庄内川河川事務所
ホームページサイト https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/

国土交通省 川の防災情報
ホームページサイト https://www.river.go.jp/portal/#80
国土交通省 川の防災情報 スマートフォンサイト https://www.river.go.jp/s/
国土交通省 川の防災情報 Englishサイト https://www.river.go.jp/e/

水害時情報の受信や取得方法

●洪水予報、避難情報等の伝達方法

携帯電話・スマートフォン・パソコンなどからの入手方法　はこちら

稲沢市ホームページ

避難情報や被害情報などを配信します。

http://www.city.inazawa.aichi.jp/

稲沢市SNS

SNSでも避難情報や被害情報などを迅速に配信します。また、イベントや生活に役立つ情報などをお届けしています。ぜひLINEで友だちに。ツイッターやフェイスブックでフォローしてください。

緊急メール

災害が発生したときや発生しやすそうな時に、稲沢市から防災情報をメールでお知らせします。防災情報以外にも、「パトネットあいち」や気象情報を受信できます。
以下のURLもしくは、QRコードを読み取って、登録サイトにアクセスして、登録してください。
・PC・スマートフォン：
https://plus.sugumail.com/usr/inazawa/home
・携帯電話：https://m.sugumail.com/m/inazawa/home
<緊急メール（PC・スマートフォン版）>
<緊急メール（携帯電話版）>

携帯電話・スマートフォン・パソコンなど以外からの入手方法　はこちら

同報系防災行政無線

緊急情報や災害に関する情報などを、小中学校の屋上等に設置した合計53か所のスピーカーから皆さんに無線放送で一斉にお知らせし、いち早く確実に伝達するシステムです。

市広報車

稲沢市の地域防災として 緊急情報や災害に関する情報などを、市の広報車、消防署や消防団の車両によって災害情報を音声配信します。

テレビ（データ放送）

各種マスコミに情報を提供し、データ放送（Lアラート）という形で放送されます。また災害時協定によりきめ細やかな情報提供に努めます。

警戒レベルについて

警戒レベルを用いた避難情報等の発令について、避難指示などの避難情報に加え、警戒レベルを用いています。

	防災気象情報	とるべき行動	避難情報等	気象庁等の情報（例）
危険度 大	警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るために最善の行動をとりましょう。	【緊急安全確保】 稲沢市が発令	氾濫発生情報 大雨特別警報　等
	警戒レベル4	災害が発生するおそれが極めて高い状況です。速やかに危険な場所から避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内の安全な場所に避難しましょう。	【避難指示】 稲沢市が発令	氾濫危険情報 土砂災害警戒警報　等
	警戒レベル3	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	【高齢者等避難】 稲沢市が発令	氾濫警戒情報 洪水情報　等
	警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	【洪水注意報・大雨注意報等】 気象庁が発表	洪水注意報 大雨注意報　等
小	警戒レベル1	災害の心構えを高めましょう。	【早期注意情報】 気象庁が発表	早期注意情報

※市ではさまざまな情報をもとに、避難情報を発令する判断を行っています。必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が同時に発令されるわけではありません。また、各種の情報は警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。
※警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。警戒レベル3は高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自発的に避難するタイミングです。

木曽川が氾濫したら？

市内やその周辺などで大雨が降ると、市内の中小河川で氾濫が発生します。さらに木曽川流域内（市北部の山間部を含めて）で多くの雨が降り続けると、木曽川で大規模な氾濫が発生する可能性があります。

降雨により浸水が増えていく様子

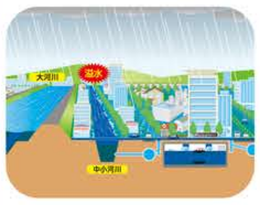
市内や周辺にたくさんの雨が降ると…

内水氾濫

市内や周辺にたくさんの雨が降り、川へ排水できなくなると、低いところへ雨水が溜まります。これを内水氾濫といいます。
内水氾濫が発生すると、場所によっては深いところや流れが速いところがあり、外出や移動が危険な状態になります。

市内や周辺に多くの雨が降りつづくと…

中小河川氾濫



市内やその周辺などで大雨が降ると、市内の中小河川が氾濫し、深いところで5m以上の浸水が発生します。
また、川の近くでは家が流されたりすることもあります。

木曽川流域に多くの雨が降りつづくと…

木曽川氾濫

木曽川流域内に多くの雨が降り続くと、降った雨が木曽川に集まります。
木曽川が氾濫すると深い浸水になり、建物が流されてしまうほど危険な区域が広がります。
木曽川流域に降る雨には注意して、早め早めの判断と行動が必要です。

市内や周辺に降る雨に注意　／　木曽川流域に降る雨に注意

右の図は木曽川流域の想定最大規模降雨（1000年に1回程度発生する確率の大雨）に対するシミュレーションの結果を表示したものです。
【木曽川流域：平成28年12月に国が公表した洪水浸水想定区域図　2日間総雨量　527mm】

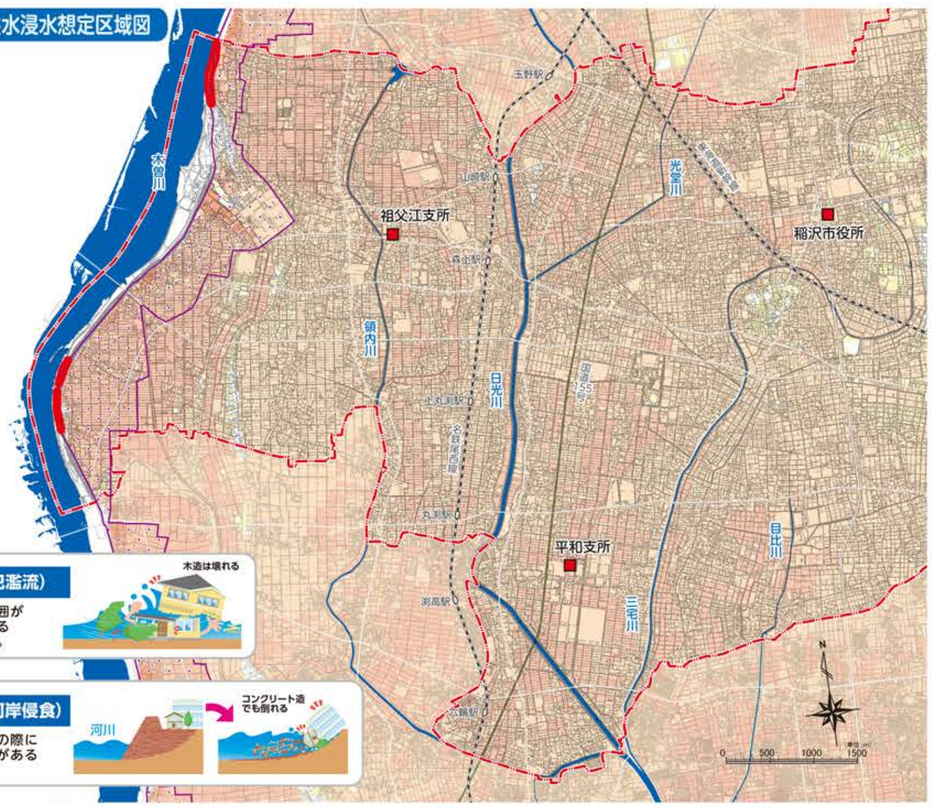
木曽川が氾濫した場合の洪水浸水想定区域図

稲沢市 西部版

地図の見方

	市町村界
	官公庁施設
	鉄道
	国道
	家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
	家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）

洪水により水の浸かる深さ	
	5.0m～10.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域



家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
地図上凡例
河川が氾濫すると広範囲が浸水し、家屋が流される危険な区域があります。

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
地図上凡例
河川が氾濫すると洪水の際に河岸が削られるおそれがある区域があります。